

令和2年度 第4回越谷市立小中学校学区審議会会議録

- 1 開催日 令和3年3月19日(金)
- 2 会場 中央市民会館 5階 第2・3会議室
- 3 開閉会 開会 午後3時00分
閉会 午後4時20分
- 4 出席委員 石崎 一宏 委員 澤田 一郎 委員 瀧田 優 委員
斉藤 耕平 委員 福島 茂樹 委員 遠藤 敏子 委員
鈴木 啓子 委員 手塚 麻美 委員 佐々木 京子 委員
石塚 忠男 委員 深野 弘 委員 内田 泰代 委員
吉井 仁実 委員 加瀬 朱子 委員 小幡 肇 委員
会田 容子 委員
- 5 欠席委員 長谷川 幹人 委員 鈴木 実 委員 小池 美佳 委員
中山 有子 委員
- 6 事務局出席者

学校教育部長	岡本 順
学校教育部副参事兼学校管理課長	紺野 功
教育センター所長	齋藤 紀義
学務課長	小野寺 秀明
指導課調整幹	佐藤 泰弘
学務課学事担当主幹	武内 英樹
学務課学事担当主事	土屋 明久

7 協議事項

- (1) 審議会答申を踏まえた今後の取組について
- (2) 小中一貫校設立に伴う通学区域の設定について
- (3) 今後のスケジュール(案)について

【令和2年度第4回越谷市立小中学校学区審議会会議録要旨】

- 1 開会
- 2 協議事項

審議会条例第5条第2項の規定により、小幡会長が議長となり議事の進行を行う。

- (1) 審議会答申を踏まえた今後の取組について

議長 審議会答申内容を踏まえた今後の取組みについて事務局に説明を求める。
事務局 前委員がまとめた答申の内容について説明を行うとともに、市内小中学校の現状について共通理解を持ち、今後の検討・協議を進めていくべき事項について説明を行った。

議長 委員に質疑・意見を求める。

(質疑・意見)

特になし

(2) 小中一貫校設立に伴う通学区域の設定について

議 長 事務局に説明を求める。

事務局 小中一貫校構想案について説明を行った。

議 長 委員に質疑・意見を求める。

(質疑・意見)

委 員 一貫校、非常に良いと思う。ただ、私の地区の学区の区割りにについては問題がある。一つの地域は同じ学校に通学できると良いと思う。地域の声を一番重視して欲しい。

事務局 学区の性質上、道路一本挟んで学区が違ってくるとい現象が起きていることは承知している。今回、小中一貫校を設立するにあたっては可能な限り小学校の学区域と中学校の学区域を一致させるということも念頭に置いている。

委 員 まちづくり会議で何回も蒲生地区に中学校をと提案をしていた。正直無理だろうと思っていたが、結果として出てきているので良いかなと思う。今後も地域の声を丁寧にとっていただけるとありがたい。

事務局 これまでの地域への説明の経緯及びこれからの説明会の予定について説明した。

委 員 川柳学園の部活動について中学1・2年がバラバラで部活動をするのはどうかと思う。

事務局 小学5・6年生と中学生は同じ敷地に通学する。今回、カリキュラムとしては4-3-2制を取り入れるが、小学校と中学校の枠組みは残す。部活動については、大会に参加するのは中学1年から3年生までとお考えいただきたい。

委 員 小学校のクラブ活動に関して、4年生はクラブに入らないということか。

事務局 4年生もクラブ活動に参加する形になる。実際、場所が離れるといろいろな課題が生じることは承知している。1つ1つ解決を図ってまいりたい。

(3) 今後のスケジュール案について

議 長 事務局に説明を求める。

事務局 今後のスケジュール(案)の日程について事務局案を説明した。

議 長 委員に質疑・意見を求める。

(質疑・意見)

特になし

以 上